



本体重量: 14.6Kg  
受枠重量: 8.9Kg

<表面処理>

本体: 溶融亜鉛メッキ  
受枠: 黒ペイント塗装

担当	製図	検図	尺度	作図日	工事名
	岡本	戸田	1/6	年月日	
<b>タイハイグレーチング</b> <b>石田鉄工株式会社</b>					図面番号 GTLOPH32-35 T-6
					図面名称 GTLOPH 450X455X32
					4 L 枠

◇ 荷重計算 ◇

設計条件

荷重基準: 鋼道路橋等設計示方書による  
荷重: T-6 (後輪一輪荷重: 2400Kg)  
載荷寸法: 240mm×200mm (等分布負載)  
許容応力:  $\sigma_b = 18.0 \text{ Kg/mm}^2$  (SS400使用)  
衝撃係数:  $i = 0.0$   
スパン:  $L = 350 \text{ mm}$

W : 主部材が支える最大後輪一輪荷重 (Kg)  
N : 荷重を受ける主部材本数  
(Z) : 主部材断面係数 ( $\text{mm}^3$ )  
S : 溝幅方向載荷寸法 (mm)

荷重計算

「横断溝」(溝幅>載荷寸法Sの場合)

$$W = \frac{8 \sigma_b Z}{2L - S} = \frac{8 \times 18 \times Z}{2 \times 350 - 200} = 0.288 \times Z$$

$$Z = N(Z) = 16 \times 0.794 \times 10^3 = 12.70 \times 10^3$$

$$\therefore W = 0.288 \times 12.70 \times 10^3 = 3.66 \times 10^3 \text{ (Kg)}$$

$$T = 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times W$$

$$= 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times 3.66 \times 10^3$$

$$= 9.2 > 6$$

以上より T-6 となる